



## ロータリーに活力を— あなたの活力を

### PUT LIFE INTO ROTARY- YOUR LIFE

1988～89年度 国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ロイス・アビー ●第256地区ガバナー 樫内悌三郎
  - 会長—杉野 奎司 ●副会長—小林 英雄 ●幹事—長谷川有美
  - SAA—榎本 勝、近藤 雄介 ●例会日—毎週水曜日 12:30～
  - 例会場—三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
  - 事務局—三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477 田中久美子
- (FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替ります)
- クラブ会報委員—伊藤 廣一、大谷 幸平、五十嵐昭一、松谷 昊吉、渋谷 正一



出席会員数	会員 70名中 55名
先々週出席率	86.96% (前年同期 93.65%)
今日のお花	ピンクグラジオラス、チューリップ
ヴェジター	三条北より 米山忠俊君 燕より 小林栄三君
先週のメイクアップ	1/11 新潟南へ 捧 賢一君 1/12 加茂へ 加藤紋次郎君、斎藤弘文君 1/12 燕へ 外山一郎君 1/17 三条北へ 丸山金重君、大谷幸平君、岩井数央君、 渡辺宏策君

#### 会長挨拶 杉野会長

お出で下さいましたお客様にはどうぞ気楽にお願い申し上げます。

今日は雪国らしくない良いお天気でございます。

「昭和」は去り「平成」に移って早くも10日を過ぎました。「平成」の語感が近代的でないと違和感を持ち乍らも社会活動は日毎に新しい時代に着実に動いております。

テレビを見て若者のインタビューで皇室に対し「会ったこともないし関係ない」の無関心派の若者が増えている現実は否定出来ない様です。



新元号の祝賀は公的には一年間ない様ですので、2月1日の当クラブの新年会は新春懇親例会といたします。

新元号のお祝いは次年度小林年度に盛大に行われる様に期待いたします。

以上で挨拶といたします。

#### 幹事報告 長谷川幹事

。例会変更のお知らせ

吉田RC——1月20日(金)——新年会 PM7:00～ 於 大磯

分水RC——1月24日(火)——新年会 PM6:30～ 於 渡金

#### ニコニコボックス ￥3,000

斎藤(弘)君 小正月の15日、16日、17日と3日間ゴルフを楽しんで参りました。疲れ  
疲れで腰が痛くてよく伸びません。

五十嵐(力)君 15、16日暖かい関東へゴルフに行ってきた。

五十嵐(総)君 都合により早退させていただきます。

#### 卓話 全自動カメラの「うそ」

渋谷正一会員

卓話を話すには早すぎるようですが、ロータリーは、話  
せと言われたら話をしなければならぬと伺いましたが？

私の専門は写真でありますので、全自動カメラは、使い  
方で全自動でなくなりますことを話します。

これは皆さん方が経験されていることですが、カメラは  
真実を写し止めることが出来るということを信じますか、  
確かに押せば写るんです、写りますけれど、皆さんが意識  
を持って撮られた写真がプリントされ、あとで見ますと、  
撮った時と違うことに気がついたことでしょう。ファインダーを意識して覗かれますと、  
ここからあそこまで写したいと判断して頭の中には記憶されているわけですが、ほとんど  
周囲が余分に写っているはずで。

ファインダーの視野は、だいたい約85%くらいしか見えないはずで。それより約15%  
も余分が写ってしまうのです。これは皆様方の意識外で全体を見ておられ、ファインダー  
は部分的にしか見ておられなかったことです。

私達写真家は皆さん方と反対に全体的な物を見るために、部分的なことを意識的に見る  
ことになるのです(写真は足し算でなく、引き算です。不要な物は省く)。

写真を撮るためにはフィルムに光を与えなければなりません。光を与えることは機械が



やってくれます。機械がやってくれるということは、あくまでも機械であって、それを使  
いこなせるか、こなせないか、それは皆様方の意識なのです。あくまで押したら光がフィ  
ルムに入り、写っていたという結果でしかないのです。全体を見ているようで、全体を見  
ていない、部分的な見かたをされているのです。ほんとうにカメラで全体を見るには機能  
的なもの(カメラ)を理解しなければなりません。

カメラの歴史は約120年くらいしかたってなく、基本はシャッター、絞りとピントです。  
シャッターと絞りで光の量を加減するのは機械がやってくれるのです。意識を持って操  
作することが自分の写真になるはずで。機械だけにたよってよいものかどうかという問  
題がかならず出てまいります。撮りたい物が写せない、写したい物が見たように写したい  
と思うはずで。これはシャッターと絞りの機能を知ると出来ます。

シャッタースピードを1/125秒、絞りF8、その絞りF8というのは、そのカメラ  
のレンズに対してどれほどピントが合うかという範囲を表わしていることを知る必要があ  
るのです。自分の写真にするためにはどうしても必要な要因です。これはここからあそこ  
までとピントを合わせる時に大事な役割があります。

絞りF8だけで撮れるならばF11、F5.6と言う絞りは不要です。私達が会報で使用し  
ているポラロイド付、シャッターは自動的に光を入れて絞りは一定です。そうなりますと  
絞り(深度)は深くなり前後のピントの合う範囲が深くなり写るのです。

人物写真の場合はピントが合いすぎて平面的な写真になるわけです。

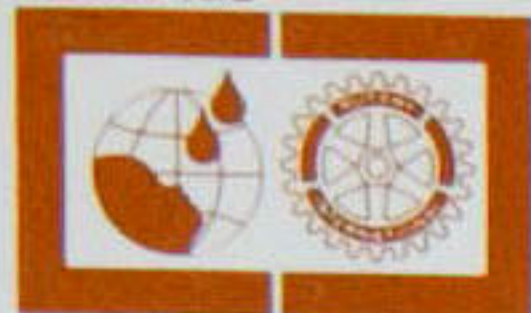
これを普通のマニュアルカメラで操作をすると部分(人物の目)にだけピントを合わせる  
ことも出来て、より人物を立体的に写すことが出来ます。全自動のバカチョンカメラがす  
べてのことが出来るなら、私達写真家は商売上ったりです。全自動のカメラは、これです  
ばらしい使い方をすれば、十分に活用出来ます。

花のアップを撮ろうとする時は機能的に無理があります。それは機械が操作してくれる  
のであって、人間が操作したのではないからです。何人かの平均点で機械に操作させた  
だけです(マニュアル機能を持った高級機もあります)。これは、絞り、シャッターを人間が  
操作出来ますので、自分の写真が写せます。これは自分でピントだけは合わせなければ  
なりません。ピントの合う範囲を変えることも出来ます。

AFカメラはピントを機械的(電氣的)に合わせる事が出来ます。ピントは画面の中  
心しか合わせられません。ピントを合わせる部分をしっかりとする必要があります。普通  
のカメラはどこでもピントを合わせる事が出来ます。

全自動のカメラ、AFカメラでもピンボケの写真、ブレの写真も出来るのです。これは  
カメラが悪いのではなく、撮る人がしっかり操作しなかったためです。これらの機能をマ  
スターすることが大事なことです。





清水良一 会員



温泉好きな私は昨年10回程、温泉旅行を楽しんで参りました。昨年の暮れから今年の今現在、北は北海道・登別、南は九州・別府・南紀・白浜・上州・草津又は現在、箱根を家庭に居ながらにして2年越しで楽しんで居ります。

これは昨年の暮れにお歳暮に「湯の素」を頂戴致しましたので利用している訳です。

昭和から平成と年号の2年越しで何年振りかで風邪をひいて寝込んでしまい現在も直りません。すなわち昭和64年1月7日と平成元年1月8日の両日寝込んだということで、記念すべき風邪と言うことです。

さて、先日1月より国家公務員が第2、第4の週休2日制となり、又2月より金融機関等が完全週休と決定したようですが、暇な人間の考えることですが、4月末から5月のゴールデンウィークでは4/29（大行天皇誕生日）、4/30（日曜日）、5/1（メーデーの日祝日）、5/2（祝日の中間日は休日）、5/3（憲法記念日）、5/4（祝日の中間日は休日）、5/5（子供の日）、5/6（土曜週休）、5/7（日曜日）と9連休になるそうです。このうち4/29を将来「みどりの日」、5/1のメーデーの日を休日ということが現在、審議中とか、労働省では西欧に比べ日本人の働き過ぎということで考えているそうですが、行政サービス等に不満がないように心掛けて欲しいものですし、又、折角の休日を趣味とか教養の向上の日として利用して欲しいものです。

参考までに1991年、2年後は10連休の可能性ありと暇をもて余し考えてみました。

私はかつては26年余りサラリーマン生活を過ごして参りましたが、土曜日の「半ドン」が翌、日曜の前日ということで楽しい思い出となって居ります。オランダ語で休日を「ドンタク」ということで、日本では土曜半日勤務を「半ドン」と言われるようになったそうです。いつの日かすべての機関及び企業が完全週休となった場合「半ドン」というなつかしい言葉がなくなるでしょう。

話が変わりますが、2月24日の「大喪の礼」に合わせて実施される「恩赦」の内容に関心事となって居りますが、「恩赦」を字典で引用すると「司法権によって科された刑罰を行政権で許したり、軽くしたりする事」だそうです。「恩赦」には政令で罪名や刑の種類を定めて一律に行う「政令恩赦」と個別に審査して特定のものに対して行う「個別恩赦」の2つがあるそうですが、今回の恩赦は竹下首相の考えで規模の大きい「大赦」が32年ぶりに実施されるようですが、選挙違反及び贈収賄罪、特にロッキード裁判で有罪の田中角栄元首相は対象になるのか、政令決定直前まで自民党、首相周辺、法務省など各省庁の間で激しい駆け引きがなされるようです。非常に興味があるのでお話しを致しました。

とりとめのない話となりましたが、最後にロータリーに入会してから3カ月ちょっととなりましたが、諸先輩のご指導を今後もよろしくお願い申し上げます。

---

次 週 例 会      1月25日      クラブアッセンブリー

次々週例会      2月1日      新春懇親例会（夫人同伴）PM6：30～於VIP

---